



【きゅうかいたくしこうぎょうきょくちょうしゃ】

旧開拓使工業局庁舎

様々な工業施設

開拓使は官営諸工場の経営に乗り出し、当時の創成川の東側（北2条～南1条）の地域に様々な工業施設を建築した。多くの官営工場も設置されたこの界隈は、工業団地の様相を呈していた。明治10（1877）年に建設された庁舎は、昭和54（1979）年に、北海道開拓の村に建築当初の姿で移築された。

特徴のある洋風建築

開拓使工業局庁舎の建築にあたっては、当時のアメリカの建築の工法を参考に建てられた。屋根の棟飾り、軒下の持ち送り、ポーチの破風飾りなどの洋風建築の特徴が建物にも表れている。

工業局営繕課の人々が、誰も経験のない洋風の建築をアメリカの建築ひな形書を参考にしながら建てた、当時の様子が偲ばれる。

概要

- 木造 2階建寄棟造 こけら葺 玄関ポーチ付き
- 建築面積 178.48 m²

● **建築年代**：明治 10（1877）年

● **指定年月日**：平成 25（2013）年 8 月 7 日

● **所在地**：札幌市厚別区厚別町小野幌 50-1
北海道開拓の村

● **お問い合わせ**：北海道開拓の村 ☎ 898-2692

● 観覧時間

9時00分～16時30分（10月1日～4月30日）

9時00分～17時00分（5月1日～9月30日）

● 休館日（休村日）

月曜日（祝日、振替休日の場合翌日が休村）
（10月1日～4月30日）、年末年始（12月29日～1月3日）

● 観覧料

開拓の村入村料

一般800円（団体は700円）、

大学・高校生600円（団体は500円）、

中学生以下・65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方など無料。お問い合わせください。

● アクセス

地下鉄東西線「新さっぽろ」駅より

JRバス「開拓の村」行き乗車 終点下車すぐ

